Ⅳ－(2) 延べ床面積200㎡以上の建物について

（令和５年１月１日現在）

【工場敷地以外にある建物】 所有する建物のうち、延べ床面積が200㎡以上の建物について、１棟ごとに記入してください。

【工場敷地にある建物】 所有する建物のうち、敷地ごとの合計延べ床面積が200㎡以上の建物について、工場敷地ごとにまとめて記入してください。

●登記上の「附属建物」は「主たる建物」と一体的な建物としてみなします。なお、附属建物の利用現況が主たる建物と異なる場合は、附属建物の利用現況は「副次的用途」にご記入ください。

●区分所有の建物の場合、区分所有権ごとに１つの建物と数えます（例：マンションの場合、号室（部屋）ごと）。

※本所・本社・本店の建物についても忘れずに記入してください。

「調査票の回答のしかた」P12・13をご覧ください。

24 所在地

●当該建物の敷地を一部分でも所有している場合は、Ⅲ-(1)「10所在地」の通し番号を左端の枠内に記入してください。所在地の記入は不要です。

●敷地が借地である場合は、所在地を、原則として地番で記入してください。

25 敷地の権原

●建物の敷地の主な権原形態について、当てはまる番号を以下より一つ選択してください。

1.単独所有
2.共有（３の場合を除く）
3.建物の区分所有による土地の共有
4.普通借地（５の場合を除く）
5.定期借地

26 延べ床面積

●建物の延べ床面積について記入してください。

●共有及び区分所有の場合は、貴法人の**持分の面積**を記入してください。

※登記簿等に記載されている建物面積は、小数点以下２桁まで記載されています。小数点以下を四捨五入して㎡単位で記入してください。

27 構造

構造

●建物の構造について、当てはまる番号を以下より一つ選択してください。

●複数の構造が混在している場合は、面積の最も大きい構造を選択してください。

●6に該当する場合は、カッコ内に具体的に記入してください。

1.木造
2.鉄骨鉄筋コンクリート造
3.鉄筋コンクリート造
4.鉄骨造
5.コンクリートブロック造
6.その他（石造、れんが造、無筋コンクリート造、無筋コンクリートブロック造など他の分類に該当しない構造のもの）

階数

●構造が2～4の場合、建物の地上階数、地下階数について記入してください。地下階がない場合は0を記入してください。

記入例

	24 所在地	都道府県	市郡	区町村	町大字	字丁目	番地	25 敷地の権原	26 延べ床面積	万	㎡	27 構造	
1	5	この欄には記入しないでください。➡						1			452	3	6.その他（　）

	所在地	都道府県	市郡	区町村	町大字	字丁目	番地	敷地の権原	延べ床面積	万	㎡	構造	
1		この欄には記入しないでください。➡											6.その他（　）
2		この欄には記入しないでください。➡											6.その他（　）
3		この欄には記入しないでください。➡											6.その他（　）
4		この欄には記入しないでください。➡											6.その他（　）
5		この欄には記入しないでください。➡											6.その他（　）
6		この欄には記入しないでください。➡											6.その他（　）
7		この欄には記入しないでください。➡											6.その他（　）
8		この欄には記入しないでください。➡											6.その他（　）
9		この欄には記入しないでください。➡											6.その他（　）
10		この欄には記入しないでください。➡											6.その他（　）